



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月28日

上場会社名 元気寿司株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9828 URL <https://www.genkisushi.co.jp/corporate/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 藤尾 益雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 森田 栄一 (TEL) 028-632-5711  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	15,019	18.8	1,048	94.6	1,056	94.7	640	11.2
2023年3月期第1四半期	12,644	18.0	538	—	542	—	576	222.7

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 786百万円( 6.9%) 2023年3月期第1四半期 736百万円( 313.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	72.57	—
2023年3月期第1四半期	65.26	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	29,810	10,998	36.9
2023年3月期	30,760	10,300	33.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 10,998百万円 2023年3月期 10,300百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,200	6.6	1,450	△16.5	1,550	△11.9	810	△20.1	91.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期1Q	8,882,908株	2023年3月期	8,882,908株
2024年3月期1Q	55,569株	2023年3月期	55,537株
2024年3月期1Q	8,827,342株	2023年3月期1Q	8,827,758株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が収束に向かうことで、社会経済活動の正常化が進展し、緩やかな回復の動きがみられました。一方で、原材料価格及びエネルギー価格の高騰や為替相場の円安進行などの影響に加え、世界的な金融引締めや物価上昇の長期化など、国内、海外経済ともに依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社は2023年4月に、新たに企業理念として「私たちは、まごころ込めた一皿で、豊かで楽しい時間（ひととき）を提供し、世界中を“元気”にします」を掲げました。また、2023年6月1日付「中期経営計画見直しに関するお知らせ」のとおり、外部環境及び内部環境に変化が生じたことから、現行の中期経営計画を見直し、新たに「中期経営計画（2023年～2025年度）」を策定し、数値目標の達成及び持続的な成長を目指してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高150億1千9百万円（前年同期比18.8%増）、営業利益10億4千8百万円（前年同期比94.6%増）、経常利益10億5千6百万円（前年同期比94.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益6億4千万円（前年同期比11.2%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

#### (国内事業)

国内事業につきましては、露出度が高く訴求性のある広告媒体を積極的に活用し、来店客数の増加及び店舗・ブランドの認知度向上に努めてまいりました。また、店舗の収益力改善のため、店舗運営の合理化と適正化を進めてまいりました。

店舗展開につきましては、2店舗を出店し、1店舗を退店したことにより、国内の総店舗数は184店舗となりました。

この結果、国内事業の経営成績は、売上高128億8千5百万円（前年同期比18.8%増）、セグメント利益5億7千4百万円（前年同期比456.5%増）となりました。

なお、国内店舗は全て自営店舗であります。

#### (海外事業)

海外事業につきましては、フランチャイズ展開強化のため、海外店舗に積極的に赴き、現地にて営業面でのサポートやアドバイス、新規エリア進出に向けた市場調査等を行ってまいりました。

店舗展開につきましては、4店舗を出店し、3店舗を退店したことにより、海外の総店舗数は232店舗となりました。

この結果、海外事業の経営成績は、売上高21億3千4百万円（前年同期比18.6%増）、セグメント利益4億7千4百万円（前年同期比7.3%増）となりました。

海外事業の売上高の内訳は、海外子会社の店舗売上高13億6千7百万円、フランチャイズ契約先への食材等売却による売上高3億5千5百万円、フランチャイズ契約先からのロイヤリティ収入（海外店舗売上高の一定率等）4億1千1百万円等であります。

なお、ロイヤリティ収入の対象となる海外店舗の売上高の合計は、154億3千6百万円（前年同期比24.8%増）となりました。

また、海外子会社の店舗数は、13店舗となり、ロイヤリティ収入の対象となる海外店舗の数は、219店舗となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ9億5千万円減少し、298億1千万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少4億3千2百万円、繰延税金資産（投資その他の資産の「その他」）の減少1億2千9百万円、売掛金の減少1億円があったこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ16億4千8百万円減少し、188億1千1百万円となりました。これは主に、買掛金の減少5億2百万円、長期借入金（1年内返済予定を含む）の減少3億円、リース債務の減少1億円があったこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ6億9千8百万円増加し、109億9千8百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上6億4千万円があったこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は3.4ポイント増加し、36.9%となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ4億3千2百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末には72億5千6百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、4億6千6百万円(前年同四半期は10億2千7百万円)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益10億4千5百万円、減価償却費5億7百万円による増加があった一方で、仕入債務の減少額5億1千5百万円、法人税等の支払額3億1千1百万円等があったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、2億9千9百万円(前年同四半期は3億8千万円)となりました。これは主に、店舗の新設等による支出3億6千8百万円があった一方で、差入保証金の回収9千4百万円があったこと等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、6億8千7百万円(前年同四半期は6億8千5百万円)となりました。これは主に、長期借入の返済3億7百万円、リース債務の返済2億9千1百万円を行ったこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,688,470	7,256,026
売掛金	1,810,038	1,709,890
商品及び製品	792,012	726,221
原材料及び貯蔵品	71,811	101,304
その他	721,688	668,878
貸倒引当金	△20,152	△18,554
流動資産合計	11,063,869	10,443,767
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,013,898	11,056,821
土地	700,306	700,306
リース資産	8,259,498	8,218,711
その他	3,589,820	3,784,279
減価償却累計額	△11,333,245	△11,599,413
有形固定資産合計	12,230,279	12,160,704
無形固定資産	547,101	494,200
投資その他の資産		
差入保証金	4,651,843	4,621,008
その他	2,268,098	2,091,415
貸倒引当金	△752	△746
投資その他の資産合計	6,919,189	6,711,677
固定資産合計	19,696,571	19,366,582
資産合計	30,760,440	29,810,350

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,696,092	2,193,511
1年内返済予定の長期借入金	1,228,016	1,230,306
未払法人税等	288,000	199,000
賞与引当金	251,000	130,000
転貸損失引当金	7,270	5,380
資産除去債務	44,736	19,790
その他	5,336,341	4,829,677
流動負債合計	9,851,456	8,607,664
固定負債		
長期借入金	3,235,397	2,932,973
リース債務	6,557,266	6,456,711
資産除去債務	761,971	763,550
その他	54,141	50,927
固定負債合計	10,608,776	10,204,161
負債合計	20,460,233	18,811,826
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,396,200	2,396,200
利益剰余金	7,747,661	8,299,975
自己株式	△78,246	△78,341
株主資本合計	10,165,615	10,717,833
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△960	△784
為替換算調整勘定	135,552	281,473
その他の包括利益累計額合計	134,592	280,689
純資産合計	10,300,207	10,998,523
負債純資産合計	30,760,440	29,810,350

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	12,644,462	15,019,794
売上原価	5,274,101	6,330,381
売上総利益	7,370,360	8,689,413
販売費及び一般管理費	6,831,727	7,641,056
営業利益	538,632	1,048,356
営業外収益		
受取利息及び配当金	9,207	13,213
受取賃貸料	4,050	4,250
受取手数料	16,920	36,660
その他	6,798	6,476
営業外収益合計	36,976	60,600
営業外費用		
支払利息	22,974	23,465
賃貸費用	8,799	8,629
和解金	-	20,000
その他	1,219	478
営業外費用合計	32,993	52,573
経常利益	542,615	1,056,383
特別利益		
助成金収入	419,750	-
特別利益合計	419,750	-
特別損失		
固定資産除却損	-	9,286
賃貸借契約解約損	-	2,074
特別調査費用	75,308	-
特別損失合計	75,308	11,360
税金等調整前四半期純利益	887,057	1,045,023
法人税、住民税及び事業税	181,180	241,853
法人税等調整額	129,783	162,581
法人税等合計	310,964	404,435
四半期純利益	576,093	640,587
親会社株主に帰属する四半期純利益	576,093	640,587



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	576,093	640,587
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	110	176
為替換算調整勘定	159,975	145,921
その他の包括利益合計	160,085	146,097
四半期包括利益	736,179	786,685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	736,179	786,685

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	887,057	1,045,023
減価償却費	493,672	507,318
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	28	△1,603
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△126,000	△121,000
転貸損失引当金の増減額 (△は減少)	△1,890	△1,890
受取利息及び受取配当金	△9,207	△13,213
支払利息	22,974	23,465
固定資産除売却損益 (△は益)	-	9,286
助成金収入	△419,750	-
賃貸借契約解約損	-	2,074
特別調査費用	75,308	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△84,355	100,476
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△77,409	39,203
仕入債務の増減額 (△は減少)	△59,056	△515,441
その他	313,817	△284,817
小計	1,015,189	788,881
利息及び配当金の受取額	598	12,789
利息の支払額	△22,817	△23,556
法人税等の支払額	△368,611	△311,541
助成金の受取額	419,750	-
特別調査費用の支払額	△16,934	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,027,174	466,573
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△299,724	△335,439
無形固定資産の取得による支出	△23,335	△21,341
差入保証金の差入による支出	△102,138	△11,501
差入保証金の回収による収入	64,211	94,262
投資不動産の売却による収入	8,639	-
その他	△28,113	△25,644
投資活動によるキャッシュ・フロー	△380,459	△299,664
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△303,153	△307,201
リース債務の返済による支出	△294,504	△291,580
配当金の支払額	△88,277	△88,273
その他	-	△95
財務活動によるキャッシュ・フロー	△685,935	△687,151
現金及び現金同等物に係る換算差額	102,775	87,798
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	63,554	△432,443
現金及び現金同等物の期首残高	6,995,703	7,688,470
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,059,257	7,256,026

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,845,007	1,799,455	12,644,462	—	12,644,462
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	10,845,007	1,799,455	12,644,462	—	12,644,462
セグメント利益	103,168	441,972	545,141	△6,508	538,632

(注) 1. セグメント利益の調整額△6,508千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,885,308	2,134,485	15,019,794	—	15,019,794
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	12,885,308	2,134,485	15,019,794	—	15,019,794
セグメント利益	574,119	474,237	1,048,356	—	1,048,356

## 2. 報告セグメントの変更等に関する情報

(報告セグメントの利益又は損失の測定方法の変更)

当第1四半期連結会計期間より各報告セグメントの業績を的確に把握するため、全社費用を各報告セグメントに配賦する際の配賦方法を予定配賦から実績配賦に変更しております。

この変更に伴い、従来の方と比べて、当第1四半期連結累計期間のセグメント利益が、「国内事業」で99,436千円、「海外事業」で6,208千円それぞれ減少しております。